

医療の問題と福祉の問題は根本的には全部国がやるべきであつて、
羽村に任みあるいは福祉に強んでいふ福祉行政が違ふというこ
とは、同じ權利を授けらるべし日本人が差別を授けるということであ
りますから、ふは本来ならば目に見えない福祉行政というものゝ全部
国が統へてやるべきだと、私はさういふ根本的の主張をもつておしま
す。都にもさういふやうなことを陳情をしております。羽村に任みあ
るいは福祉に強みあるいは青森に強みあるいは昭島に強んだ所によつて
老人に對してもあるいは福祉に對しても行政がそれぞれ違ふといふことは
日本強民として大變不平等な待遇をさせているんだといふやうな考え
方を私はもつております。当面さういふことに對しては陳情のみであ
ざいます。現在私は先ほど申しましたように社会投資と福祉といふ
ものを両立させてまいつてゐるわけであつて、一方をよけいにする
といふことはどうもできないといふことで現在悩んでゐるわけであつて
す。

○ヤ香（松小清君）市長はさういふやり方といふ風に申しましたか、
けつぎ人は国なり都であつてもさういふことですか、国がやう

なわけはだめだと、国なり都の施策待ちといふことにとつていいわけだす
ね。……

○市長（石川常太郎君）根本的にはさういふ考え方をもちておりますけれども、
できるだけのことは市でやうまいりたいと思つております。

○ヤ香（松小清君）当然自治体でできる限りさういふ問題も取り組んでい
つてほしい。特にこの問題は強く要望して私の質問を終らせていた
だきます。

○議長（末次晴男君）これより一時五十分まで休憩いたします。

午後一時三十九分 休憩

午後一時五十分 開議

○議長（末次晴男君）休憩前に引き続き会議を開きます。

次に八番吉岡一三君

（八番吉岡一三君登壇）

○八番（吉岡一三君）貴賓は時間をおいていただき私の一般質問をさせ
ていただきます。

第一定

一般質問
(吉岡)

（三）
（石川）
一般質問
（吉岡）

健康的で最も近代的で豊かな都市建設を市民の生活向上と充実のために日夜で活躍くださる議会の皆さま、又市役所職員の方々に對して心から感謝申しあげます次でございします。

今回私の質問しようとする事項は、福安市行政についてのうち、
一、市画整理外の道路整備、端および雨水の問題について、
二、体育館および南公園について、
又二項目についてであります。課題順に今後の方針について市長にご質問および御要望いたします。

初めに市画整理地域外の市道について、
今日まで先輩の方のご努力により福安市内風通に於いて約五〇%ぐらいの道路も完端、下水および道路も完端しておりますが、尾端地域の住民はほぼ満足しておりますが、残り五〇%は、市平平端の音が高まっているわけでございます。ほせはらばということとは毎年都市化につれまして、固定資産税は上昇いたすにもかかわらず道路は著者しの農道ばかりの地域が少く、又降雨時の際にはぬかるみとなり地域住民においては雨水排水も今だ完端されず今日に至るまでございします。長い居住者の方々は約

市平平除

市平平除

市平平除

二十年前も狭い所有敷地内に家庭内の日常生活に必要な雨水排水の穴を何回も掘りなおしているような状態です。最近では浸漬も高くなり吸い込み穴を一つ完端させるには又方内近人も支払っている市民が今だ少くあり、雨水の下水路が完端いたしている地域は、同じ市民でありながらあまりにも格差がありすぎるという市平平端を出している方がたくさん見受けられるのであります。このような状態を私も議会人としてしましても市民の平端を一日も早く解決しなければなりません。私も議会人として市長の責任を感じざるを得てあります。それには現在必要なのは市道の拡充をいたす際にと市の土地買上げ道路があまりにも狭いため道路が広い地主の話し合いがつかない点が多岐にわたるわけでございます。最近では隣接市町村もこの問題を議会に取り上げて検討いたしている話を耳にしております。現在福安市においては買上げ道路は市道道路の十分の二ぐらい、一平方メートル六ヶ坪でありそれで地主が心ずるわけはございません。このような状態では永久に農道は解消できません。地域住民の市平平端はたえないことでございます。今後拡充土地については市が必

要な地域に残るの多い地域においては、市場価格の七、八割ぐ
らいまで下げて買上げずればこの問題は解決し、本年熊川地区
奥多戸街道の二メートル、都市計画の都の買上げ価格に要
道の空地が坪当り九万六千五百円、建物の移築の場合が坪当
り八万円の補償で解決つたことを聞っております。この際都
市計画三、一、一の道路延長についても万が一は整理事業が不
可能の場合には都に委託しすれば市場価格ぐらゐまでの買上げが
できることと聞いています。今回熊川地区の買収価格は市場相場に
近い価格であることは間違いないあります。市長は本年度市道
拡張の買上げの予算をどのようなことを考えているか、又各地で諸
願や陳情が地域住民から提出されておりますが、議会にはかり
議員の方々のご協力によりまして採択にならざる諸願、陳情に対
しては理事者は一日も早く市民の要望にこたえなければならぬわ
れわれの責任、義務であると思っております。昨午議会で採択とな
った道路が今だ手につかないあり様で、このようなことは市長とい
えども一日も早く予算化いたし完成させなければならぬことで

諸願や陳情も出ない地区を先に工事をしていこうと思つて見受け
られます。又道路の完端した下水路についても各家庭の入口のふた
は各自負担で、板や鉄板又はコンクリートでふたで各自ばうばうは
ふたをしていこう。ところが場所によっては、現在六メートルの拡充道路
が使用できなくなつてしまふ使用できない状態があります。市を視察いたして市中心の福祉駅および中央駅付近を見ても明りか
であります。このような地域が多人市の完端は不満足であり又交通安
全上においても事故発生の危険なものとばかりは明らかであります。
拡充も悪くこのような地域をまず市に完端させなければならぬい
ことは当然さまでもご理解をいただけるものと聞いています。

次に水戸といつたしまして体育館および南公園について、まず体育
館については前回の定例会で全議員の方々の賛成一致で決定
となり、私も一議員として賛成をいたしました。その後「広報ふ
つさ」および「議会報」で市民体育館建設のお知らせが市民全地
域に報告されましたが、市民の希望は現在一項目で申しあげました
おり福祉市においては今回市民体育館を莫大の予算を投

五千坪、約五万平方メートルという膨大な公園といたしましても、三
つた地区市町村にもない広大な環境および見はらしのよい公園地に最
適地と思えますが、私はあまりにも昭島市の境で、福生市にわい
ては市のはずれで、昭島市と合併の際には有効な公園と想うし、
完成した際には昭島市民の遊園地とも申しても過言ではないと
思います。現在福生市の立場から、福生市民の立場から多戸
川の中心、福生中心には建設できなかったのかという市民より預
問がたふさんございます。ある市民の声では市長の家の近くで市
長の老後のたのしみ場所かという市民の声を聞いております。
現在旧公園についてはおぼかり公園であり、特に平決地区の福生
公園は隣地に福祉会館および市民会館の施設があり、毎日老
人、市民の利用者が多いにもかかわらず公園設備はベンチはひと
つもなく又各地の公園も満足な設備もなく、今後熊川南公園
と銘差がたいよう是非見極めたすことを市長に要望する次第で
ございます。

市長も今回新聞紙上で拝見いたし又昨日施政方針演説

で述べられたとおり、また市長選に立候補するようお考えが
ありのように見受けられますが、また立候補する考えがあるならば
もう少し市内の状況をよく見ていただきたいと考えております。かつて
丁代の町長は市内をくまなく自転車等で歩いていた姿を私も見
たことがあります。市長は熊川の自民から市役所まで自転車で
くるから地元熊川武蔵野地区や南地区といっても銘差があると
見受けられます。

福生市政を担当する考えならば福生全地区にわたって視察をして
いただく、小さなことから改正をすることは市民の要望であると考えます。
市長は前二回の選挙戦におきまして一般市民として私も遠くから見
聞してまいりましたが、無競争と同様の選挙で、宣伝カーにも乗らず公
約もなしで市長の座につかれたことで、おそろく福生市のすみからすみまで
見ておられたいと思っております。私は職業から自民とも福生市のすみから
すみまで見ておりますが、たしかに公約等では発表のとおり整備された
ように錯覚をおこしますが、もう少しおぼろき末端の声を市政に反映
させていたいただきたいことを心よりお願いするものでございます。

以上二点について市長のご理解あるご答弁を仰願いたします。私
の一般質問いたします。

(市長 石川常太郎君 答覆)

○市長(石川常太郎君)　ご答弁を申しあげます。

答弁の足りませんところは担当課長からご答弁を申しあげます。
つうつとご答弁いただきましてありがたう存じておりますが、最初の買収
価格を引き上げろということでございますが、われわれもできるだけ効率的
的にやりたいということでもむしろ地主さん方のご協力をいただきまして
道路の拡充等もやろうとするわけでございますが、時節も初め
まいるまして、われわれいたしますと大変仕事に困難でございます。
単価が引き上げられておりますれば職員も大変楽でございます
が、大変困難な状態であるわけでございます。　　こゝろにつきまして
は担当委員会にはかりたいと考えます。　　私どもの方で単価
等につきましては十分ご審議をいただいて結論を出していただきたい
と考えます。

それから請願の場所あるいは陳情の場所が大変遅れているという

ことでございますけれども、つうつどうもあると思いますけれども、側溝
のふたを合せて担当課長より答えて申しあげますが、つづれにいた
しまして一先懸命やりたいと考えっております。

それから体育館の問題でございますが、これは私の姿勢を申しまして
か、私の考え方を申し上げますが、まず市というものが発展していくには
ましては、市の施設というものがあつてもなければならぬ。発展
もできないということでございます。　　体育館とか、公民館とか、

市民会館とか、図書館というものはどうしても造らなければならぬわ
けでございますけれども、ほかの普通の家入をもちましては炭鉱で
ばいというのが現在の財政でございます。　　そこで福祉におきましても
道路行政におきましてもよその市と比較いたしますと、もうそんなに
もございませんけれども、福祉市はまず財政力の割合には各種の
事業もかなりよえなみにやろうとするときでございますが、もう
これは職員さん方が大きき協力のおかげでございますが、すべてがよ
の市とえんしんがはいということでございますが、よえより大きく落ち
ているということならば別でございますけれども、つういうようなわけで

ごいまり、収益事業の牙入というものをどうもこれは牙入ではないと、これ
をいうのは公共事業投資にむけていった方がよろしいのではなからう
かという考えがあったわけでございます。普通通ではなかなかできないも
のに振り回れた方がよろしいのではなからうかという指針もございませ
う。北多摩市の新しい市におきましてはほとんどが各校の建設に向けら
れておるようでございますけれども、おかげさまで当市におきましては
各校も一応よろしくおりますけれども、市民のための施設を造った
方がよろしいのじやないかと考えまして、その中（といたしまして）体育館
を建てさせていたたけたいわけでございます。そのようなことでございま
せん、ご批判もあるかと存じますけれども、将来になりましてはうらば
普通通といふことがわかつたということからいふに私は考えうるわけで
ございまして、よろしくお願いたします。

それから南公園につきましても、たしかに施設のとおり一番端でござ
いまして、中心にすれば一番よろしいわけでございますけれども、や
はり用池が入りてきまして、福生といたしますとあの河川敷が
一番広いわけでございまして、ほかには河川敷が広いわけでございま

せん、ただ一つの河川敷を利用させていたたけようなわけでございます。

今後加美の都市下水路の落着いております、河川敷が将来踏
り入れると伺います。現在踏用方建設者に願ひ出ておりますので、

建設省から踏り入れするようにしたり加美の方にも造らせてい
たがきたいと思ふわけでございます。大変端の方で申しわけないん

ですけれども、そればかり将来はどうしてもいるわけでございまして、なん
とか造らなければならぬ施設でございますので造らせていたがきたいわ

けでございます。もちろん大変金もかかりますし、年限も大変長くな
ると思いますが、都の補助金をすくでもいただくために長くな

つてしまったわけでございまして、今年も幸いにして、多額の補助金
をいただきましたので大変進捗したわけでございます。来年度に

おきましては、あの中に妙戸河原の区画整理地区も入っております
ので区画整理からも出ていたが、完成をみたいと思つており

ます。大変これは端の方で申しわけない次第でございますが、将来の
ためによろしくご承願いたしたいと思います。中央公園につきましても

いろいろご意見がございまして、たがでできるだけ見極めるように心かけ

てまいりたいと思います。

最後に市内の状況をよく見うということでごまいして大変あり
がたいご中心をございまして礼申しあげてよろうにさせていただ
きたいと思ひます。

市道につきましても担当課長からご説明申しあげます。

建設課長(石谷勉男君) 八番議員さんの中へごの質問に對して
市道の合合には補足いたします。

ご指摘のとおり市内にはまだまだ雨水排水の取れなような強い場所
が数か所ございします。これにつきましても長い年数をかけまして処理
できない所もあるわけでございますが、いずれにいたしましても土地条件
等の関係で流木が取れなような場所が残つてしまつたわけござ
います。そういう点につきましても今後何んかの方法を考えなければ
ならないと思ひますが、そういう関係で最後まで残つたようなわけござ
います。どうしても道路より低いような所でございますと排水を取
るにいたしましても流木がはいり取りようがないということで、これを解決
するにはやはり公共下水道の尻端を待たなければいけないわけござ

います。それまでの暫定的な方法等も小範囲には吸い込み等で
考えてまいつておりますが、全面的に解決するということはまだいつ
う経費の点等もございまして遂次整備しなければならぬわけござ
います。すぐにはということはないかかむずかしい現状でございます。

それから諸願、陳情の道路の工事について採択となつてその後執行
部にかかされてきておるわけでございますが、工事が遅れてゐるんじゃない
かということでございますが、この点につきましてもたしかに従来諸願の
場合ほとんど採択になつておりますが、それやはり工事の点につきま
してはまだまだ過去にのたまふと採択になつた分もまだできないような場
所もありまして、早急に市民の意思にのたまふと整備しなければ
ばならないわけでございますが、最近ばかり整備はなされてゐるつも
りでございます。ですから一年、二年たつてはなんとかそういう点まで

考えてゐるわけでございますが、そういう点につきましても極力工事
をしていかなければならない。それからいつて諸願や陳情がない場所
についてもやはり根本的にみまして市の風土的にやらなければならぬ
ような場所等につきましても問題はございしますが、諸願の点に

つきまゝには極力早急にやるようにつとめていきたいと思っております。
次に市道の側溝等のふたの整備でございますが、やはりこの
点につきまゝしてもせつかう道路を巡りまゝふたをかけたという気
持ちはもつておるわけでございますが、先ほどもつらう出ましたけれど
も、舗装の率とかまだまだ市道の舗装につきまゝは半分以下
とということになっておりますので、そういう点につきまゝてもふたを
かけてる費用でふたをかけたために道路の延長もできないということも
ありますので、そういうものもある程度地域住民の方にも負担
いたがいておるわけでございまして、少しでも道路を早く整備したい
ということでも、今までの側溝のふたということにつきまゝでは、特殊な場所
カーブであるとかそういう危険な所は心掛けておりますが、それ以外は
画整理の中の区画街路にいたしまして、市内の道路につきまゝでも
ふたはついているわけでございますが、これも時期がくればふたをかけた
ければならぬということとはございまして、でございます。

以上三點について市長の補足説明といたします。

○八番（吉岡一三君）市長にお伺いいたしますが、市道の拡張につき

まゝ今までの市の買上げが平方メートル六十坪という非常に安い、
坪当り二万円という安い価格で、先ほど私が質問いたしましたとおり、
現在福生市においては武蔵野におきまゝでも現在五坪の市場価格は
約坪する円近い価格である関係上、二万円という、うう福生市で道
路を拡張するからといって二万円というあまりにも安い価格で、市場
価格を地主も知るところで、そういう点でまたまた地主さんとり交際
が地主の方で返事をしてくれないという所がたまたまあるわけでござい
ます。先ほども申しあげましたとおり福生市だけでなく隣接市町村全部
そういう問題を聞いておりますが、隣接市町村でもこの問題に対し
ては市場価格に近い値段に引き上げなければならぬということをお願い
されましたが、市長の考えは予算が足りないということで話しかけられてし
まえばいつまでたっても予算がないと、又道路におきまゝでも地価はどん
どん上昇して道路は安い価格で買上げるといふことになる、土地の売
買は最終的には登記書の公図で売買することになりまして、市の方で
は例えバートル八十、六十とつておればいんだという問題が起きた場合
にその問題でつぎつぎと売買してしまふと市にいたしましても今後拡張し